

報道関係者各位

2012 年 2 月 21 日

ギャップイヤー中の海外ボランティアプログラム候補に！！
「EVS(欧州ボランティア・サービス)」による
フランスとエストニアで 7 カ月間の若者向けの長期ボランティア・プログラムプログラム
プログラムの派遣・受入を日本の NPO として NICE が委託

■「EVS(欧州ボランティア・サービス)」の派遣・受入を委託 http://www.nice1.gr.jp/lm_evs

NICE は、世界約 100 ヶ国の国際ワークキャンプを主催・派遣して 22 年。若者ボランティアを毎年 1000 人以上世界・日本各地へ送り出してきた。今年、EVS(European Voluntary Service＝欧州ボランティア・サービス)という、EU の政策執行機関である欧州委員会が 1996 年より始めた若者向けの長期ボランティア・プログラムの、派遣・受入を日本の NPO として NICE が初めて委託した。フランスの提携団体である SJ、エストニアの EST と共同で行う。

プログラム内容は 2 枚目参照。

■ギャップイヤーに最適なプログラムの 1 つ

高校と大学の間に 1 年間ギャップイヤーを取得して、海外ボランティアや留学をする習慣が注目されている。EVS のプログラムはまさに、ギャップイヤー期間中に最適なプログラムの 1 つになりえる。

EVS プログラムは全てのプログラムに共通点として、18～30 歳の若者が対象、4 月 1 日～10 月 31 日の 7 カ月間行うこと、さらにお小遣い・9 割の渡航費補助(上限は約 13 万円)がある。

さらにエストニアでは、毎月 85 ユーロ、フランスでは、毎月 125 ユーロが支給される。ギャップイヤーを取得しても、金銭的な余裕がなく、海外ボランティアの経験ができないような人にはうってつけのプログラムである。



＜国際ワークキャンプについて＞

日本国内や世界約 100 ヶ国で行われるプログラムに、世界中から集まった仲間と寝食を共にしながら地域の人たちと行うボランティア活動です。

環境保護、福祉、農業、村おこしなど、それぞれの地域の特色あるプロジェクトに取り組みます。
 必要なのは、ヤル気と行動力。そしてカタコト以上の英語力のみ。

＜NICE について＞

特定非営利活動法人 NICE(日本国際ワークキャンプセンター)は 1990 年に、代表の開澤を中心に設立された、合宿型の国際ボランティア、「国際ワークキャンプ」を日本全国で主催・世界約 100 ヶ国へ派遣する NGO。これまで、短期・中長期でのボランティア参加した日本人・外国人数は、23,326 人。2011 年は東日本大震災が起き、海外へのプログラム参加者が 2 割ほど減少した。

NICE 代表の開澤は国連・CCIVS(国際ボランティア活動調整委員会)副代表・NVDA(アジアボランティア発展ネットワーク)代表

開催国:エストニア 運営団体:EST

団体概要:91年に青少年設立されたNGO、Mtu Noortevahetuse Arengu Uhing ESTYES。国際ワークキャンプの他、外国人向けのスタディーツアーや音楽家、写真家、アマチュア劇団の文化交流イベント、国際会議やセミナーも行う。財政は寄付と登録費で賄う。欧州ネットワーク・ALLIANCEの代表を10年近く務めました。

プログラム概要(内容は、多少変更される可能性があります。):

EST/EVS01 Animal Welfare 4/1-10/31 動・福 1

背景:タリン動物園と共催。この動物園は野生生物保護のセンターとしての役割を持ち、絶滅危機に瀕する動物の繁殖や野生に戻す保護プロジェクトに多く参加している。様々な年齢の学生が動物園に来る

仕事:園内の緑地の清掃、草刈り、花植え。修理や屋外での面白い仕事。仕事のほとんどは屋外だが雨天時は屋内作業。ハード

宿泊:首都タリン市内の街中心部からバスで15分、動物園から40分のアパート

備考:お小遣いは毎月、85ユーロ(約9,000円)が支給。

EST/EVS02 Ecological Sphere 4/1-10/31 環・福 1

背景:1万年以上も前にバルト海から小島として出現したという無人島だったHiiumaa島でのプロジェクト。歴史的、自然の観光地として知られる。現在エストニア第二の島で人口約1万人。100頭の馬を所有する農場で、エコツーリズムや乗馬が盛ん

仕事:沿岸植物の保護。清掃、除草等。湿地での作業。島周辺にある金属線の除去

場所:バルト海、首都タリンの西にある島Hiiumaaに連結する小島Kassari。一番近い村へ10km

宿泊:家

備考:お小遣いは毎月、85ユーロ(約9,000円)

開催国:フランス 運営団体:SJ

団体概要:1923年に設立した国際団体Youth Action for Peace(YAP)のフランス支部として設立した、Solidarités Jeunesses。国際ワークキャンプが活動の大部分を占め、環境・福祉・建設・文化保存等の分野で住民を巻き込み、地域の発展を狙います。8つの地方事務局を持ち、全国で活動中。NICEとも事業の共催等で、緊密に協力!

SJ/EVS01 Vaunieres 4/1-10/31 建・環 1

背景:国内・国際会議所。異なる社会・文化背景をもつ人々が集まる。毎年、国際ボランティア、家族、障がい者、社会問題を持つ若者、旅行者が集まり村の修復作業に参加する

仕事:水路、歩道作り。屋根の修復。フェスティバルへの参加

宿泊:室内

場所:Gapへ40km、Grenobleへ90km

備考:お小遣いは毎月、125ユーロ(約13,000円)

SJ/EVS02 Citrus 4/1-10/31 文・環 1

背景:2003年にSJにより設立された国際ボランティアにより地域活性化、地域機関と協力し教育による発展、環境啓発による持続可能な開発への寄与、社会的に不利な人々とともに活動することなどを目的とした団体。主な活動は国際ワークキャンプの主催と環境啓発活動のワークショップ運営、ボランティア活動の推進

仕事:遺産の修復、記念跡や歴史的イベントでのワーク、フェスティバルへの参加、環境遺産の開拓など

宿泊:シェアルーム

場所:Toulouseの北東に約100km、Pays Midi- Quercy

備考:お小遣いは毎月、125ユーロ(約13,000円)